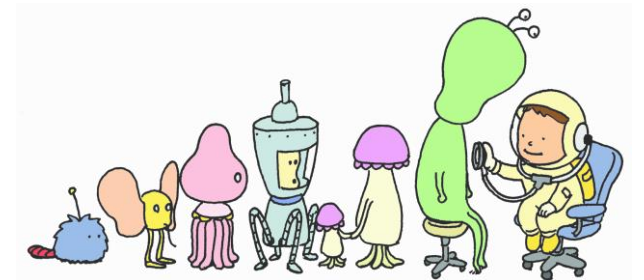


訪問看護ステーションの ご利用について

お問い合わせ先

ソーシャルワーク室 または 入退院・在宅医療支援室 へ



ご自宅に定期的に近隣のステーションから看護師さんが訪問し、お子さんのご様子の確認や、胃ろうや吸引、入浴介助などのケアをサポートしてくれたり、心配ごとの相談にのってくれます。

ケアの内容

- 病状や健康状態の観察
- 療養生活の相談とアドバイス
- 育児支援
- 在宅リハビリテーション
- 点滴、注射などの医療処置
- 痛みの軽減や服薬管理
- 緊急時の対応
- 主治医、薬剤師等との連携

(公益財団法人日本訪問看護財団HPより抜粋)

※夜間、日・祝日、年末年始も電話で連絡が取れたり、24時間体制を整えているステーションもあります。

※看護師さんが訪問している間、ご家族は休息していただいたりごきょうだい児のお迎えに行くことも可能です。

利用頻度

基本的に、週3回まで、1回60分～90分

※1回、60分前後の訪問、週1回程度ご利用の方が多いです。

※医療ケア（在宅酸素、胃ろう、吸引、人工呼吸器など）が重なっているお子さんは、2つのステーションにお願いし週5回などの利用をされているお子さんもいらっしゃいます。

費用

原則、健康保険の自己負担分と交通費負担です。

① 健康保険の自己負担分について

- ・小児医療証
 - ・小児慢性特定疾病受給者証
 - ・重症心身障害児受給者証
- などをお持ちの場合は、自己負担分が軽減されます。

② 交通費について

制度上の制限がないため、交通費はステーションごとに異なります。一回の訪問で、負担無し～500円程度を徴収するステーションが多いようです。

ご自宅や入院中のお子さんのご様子について、病院と訪問看護ステーションでサマリーを共有し看護の継続に努めています。

